

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 3 区分

【発行日】平成29年7月20日(2017.7.20)

【公開番号】特開2016-176653(P2016-176653A)

【公開日】平成28年10月6日(2016.10.6)

【年通号数】公開・登録公報2016-058

【出願番号】特願2015-57498(P2015-57498)

【国際特許分類】

**F 2 4 F 11/02 (2006.01)**

【F I】

F 2 4 F 11/02 S

F 2 4 F 11/02 1 0 2 D

【手続補正書】

【提出日】平成29年6月8日(2017.6.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

室内の人を検知する人検知手段と、  
前記人検知手段で検知された人の人数に応じて、冷房運転と再熱除湿運転とを切り替える空調制御手段と、を有する  
ことを特徴とする空気調和機。

【請求項 2】

室内の人を検知する人検知手段と、  
前記人検知手段で検知された人の活動量を検知する活動量検知手段と、  
前記活動量検知手段で検知された人の活動量に応じて、冷房運転と再熱除湿運転とを切り替える空調制御手段と、を有する  
ことを特徴とする空気調和機。

【請求項 3】

前記空調制御手段は、前記人検知手段で検知された人が所定人数以上であれば、前記冷房運転を行い、前記人検知手段で検知された人が所定人数未満であれば、前記再熱除湿運転を行う  
ことを特徴とする請求項 1 に記載の空気調和機。

【請求項 4】

前記空調制御手段は、前記活動量検知手段で検知された人の活動量が所定活動量以上であれば、前記冷房運転を行い、前記活動量検知手段で検知された人の活動量が所定活動量未満であれば、前記再熱除湿運転を行う  
ことを特徴とする請求項 2 に記載の空気調和機。

【請求項 5】

前記空調制御手段は、前記人検知手段で人が検知されない場合、前記冷房運転を行う  
ことを特徴とする請求項 1 または請求項 2 に記載の空気調和機。

【請求項 6】

室内の人を検知する人検知手段と、  
前記人検知手段で検知された人までの距離が所定距離以上であれば、冷房運転を行い、  
前記人検知手段で検知された人までの距離が所定距離未満であれば、再熱除湿運転を行う

空調制御手段と、を有する

ことを特徴とする空気調和機。

【請求項 7】

室外温度を検知する室外温度検知手段を有し、

前記空調制御手段は、前記室外温度検知手段で検知された室外温度が所定範囲内である場合、前記冷房運転と前記再熱除湿運転とを切り替える

ことを特徴とする請求項 1 から請求項 4 のいずれか 1 項に記載の空気調和機。

【請求項 8】

室外温度を検知する室外温度検知手段と、

室内温度を検知する室内温度検知手段と、を有し、

前記空調制御手段は、前記室外温度と前記空気調和機の設定温度との温度差、または、前記室外温度と前記室内温度との温度差が所定範囲内である場合に、前記冷房運転と前記再熱除湿運転とを切り替える

ことを特徴とする請求項 1 から請求項 4 のいずれか 1 項に記載の空気調和機。

【請求項 9】

前記再熱除湿運転の代わりに室内熱交換器の一部のみを冷やす一部分冷房運転を行う

ことを特徴とする請求項 1 から請求項 8 のいずれか 1 項に記載の空気調和機。

【請求項 10】

前記空調制御手段は、前記人検知手段で検知された人が所定人数未満の場合に、室内ファンの風量を所定範囲内にする

ことを特徴とする請求項 1 に記載の空気調和機。

【請求項 11】

前記空調制御手段は、前記活動量検知手段で検知された人の活動量が所定活動量未満の場合に、室内ファンの風量を所定範囲内にする

ことを特徴とする請求項 2 に記載の空気調和機。

【請求項 12】

前記空調制御手段は、前記人検知手段で検知された人までの距離が所定距離未満の場合に、室内ファンの風量を所定範囲内にする

ことを特徴とする請求項 6 に記載の空気調和機。

【請求項 13】

室内の人を検知する人検知手段と、

弱冷房除湿運転時、前記人検知手段で検知された人の人数に応じて、室内機から吹き出す風の風量を変更する空調制御手段と、を有する

ことを特徴とする空気調和機。

【請求項 14】

室内の人を検知する人検知手段と、

前記人検知手段で検知された人の活動量を検知する活動量検知手段と、

弱冷房除湿運転時、前記活動量検知手段で検知された人の活動量に応じて、室内機から吹き出す風の風量を変更する空調制御手段と、を有する

ことを特徴とする空気調和機。

【請求項 15】

室内の人を検知する人検知手段と、

前記人検知手段で検知された人の活動量を検知する活動量検知手段と、

弱冷房除湿運転時、少なくとも前記人検知手段で検知された人の人数及び前記活動量検知手段で検知された人の活動量に基づいて算出された室内負荷に応じて、室内機から吹き出す風の風量を変更する空調制御手段と、を有する

ことを特徴とする空気調和機。